

【目的】 暑熱時にパンティストッキング（以下P Sとする）を着用し発汗した場合，べたつきなどの不快感を生じることがある．この湿潤時不快感を改善するための基礎資料を得ることを目的として，熱及び水分の移動に影響を与えているP Sの通気性の測定を行った．前報では円筒モデルを用いて実験を行ったが，本報では人体着装中の脚各部から摂取したP S布を用いて，P Sの通気性を検討した．

【方法】 P S布の通気性を表す特性値として通気抵抗度 R ($\text{Pa}\cdot\text{sec}/\text{m}$)を採用した．測定はK E S - F 8 - A P 1通気性試験機を用いて行った．ピストン速度は $2\text{cm}/\text{sec}$ ，通気穴面積は 0.21cm^2 に設定した．試料は，交編サポート2種，ゾッキサポート・シアー・ウーリー・コンジュゲートタイプ各1種の市販P S計6種を用いた．供用試料はP Sを着用した被験者の大腿部，膝部，下腿部，足首部に台紙を固定して切り取った．台紙は，測定時の影響をなくすために厚さ 0.8mm ，外径 8.3cm ，内径 6.5cm の中空円盤形のものを用いた．測定箇所は各部位の前面，後面，内側面，外側面の計16カ所で，姿勢別（立位，椅座位，階段歩行）に測定を行った．被験者には健康な標準体型の女子大生3名を用いた．

【結果】 ①姿勢による R の変化が顕著に見られたものは，ゾッキサポートとウーリータイプであった．膝部後面では，椅座位の R の値が立位の最大約3倍であった（ゾッキサポート）②ゾッキサポート，ウーリー，コンジュゲートタイプでは， R の増加に伴ってP S布のカバーファクターも増加する傾向が見られた．